

抵抗の詩（1969）

A BLOODY TALE

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 ユーゴスラビア
色彩 Color
時間 84分
初公開日 1970/05/16
公開情報 ヘラルド

【解説】

1941年、第二次大戦最中のユーゴスラヴィア。ドイツ軍占領下の町では十数名の子供たちが靴みがき等をして生活している。だが、パルチザンの抵抗によって苦戦を強いられるドイツ軍は、ユーゴ人であるという理由だけで幼い彼らにまで銃を向ける……。涙の中にも子供らしいユーモアと夢が散りばめられているが、あまりにも悲劇的なラストは大きく胸を打つ。これがノンフィクションである事を知ればなおさらである。赤いケシの咲き乱れる中で絶命している少年のシーンが強く印象に残る。

【クレジット】

監督 トーリ・ヤンコヴィッチ
脚本 トーリ・ヤンコヴィッチ
撮影 イルチ・ブイチェク
音楽 ボリスラフ・コスチッチ
出演 ミラ・スピカ
ゾリカ・ミロヴァノビッチ
バタ・ジヴォイノヴィッチ Bata Zivojinovic